

【報道関係各位】

2014年11月11日  
株式会社プロミクロス

【国内初】ペット医療費を軽減し、飼育しやすい環境づくりをサポート  
『プロミペットケア<sup>スリー</sup>3』を提供開始

全国の動物病院の90.6%(※1)が利用している通販サービスを展開する株式会社プロミクロス（本社：東京都江東区、代表取締役社長：地引 吉昭、以下プロミクロス）は、動物病院と連携し、飼主がペットを飼育しやすい環境づくりをサポートする月額制サービス、『プロミペットケア<sup>スリー</sup>3』（<http://care3.promiclos.co.jp>）の提供を本日11月11日（火）から開始します。

『プロミペットケア3』は動物病院と連携し、以下の3つのメニューを全国の飼主に提供することで、ペットの“予防”をサポートし、飼い主の負担する医療費を軽減する国内初のサービスです。

- ・ペットなんでも相談：WEB専用窓口から専門家にペットの変化などを相談
  - ・動物病院での健康診断：1年ごとに健康診断チケットを発行、定期受診による健康管理
  - ・ペットの賠償事故等の補償：予測できない事故やケガに関する負担を軽減
- \*サービス利用料：月額580円（税別）

■サービス提供の背景

近年、室内飼育の増加によりペットは家族の一員としての地位が確立し、ペットの健康に対する飼主の意識は高まっています。しかし、健康維持に重要な役割を果たす“予防”をサポートするサービスは存在せず、一部の飼主のみがペット保険に入ることによって高額な治療費に備えているのが現状です。

・ペットの高齢化と年間診療費の増加

飼育犬の過半数、飼育猫の約4割が7歳以上のシニアと言われており、“ペットの高齢化”が進んでいます。高齢化が進むことで、治療費が高額となる循環器疾患や腫瘍疾患等の罹患率が上がり、ペット1頭あたりの年間平均診療費も年齢と共に増加していきます。

・ペット保険に入りたくても入れない層が存在

ペットの医療費負担の緩和に有効なのは、通院や手術を補償するペット保険です。ただし加入できる年齢に制限があることや、高齢化により保険料が増加することが原因で、“ペット保険に入りたくても入れない”という飼主が顕在化しています。

ペット保険の支払額はシニア期を迎えると高額になり、飼主への負担は増大していきます。場合によっては、保険料の支払いが1頭あたりの年間平均診療費を超える時期もあります。

・予防医療は保険対象外

動物病院に通い予防を行うことで病気や疾患の早期発見につなげることは可能ですが、ペット保険は一般的に通院、入院、手術のみを補償し、予防医療はカバーされていません。年齢とともに罹患が増えていく循環器疾患や腫瘍疾患はいわゆる“生活習慣病”（※2）のため、専門家の指導により日々の生活を見直すことや動物病院で健康診断を受けることによって、定期的に予防を行うことが重要です。

■本サービスの特長

上記の背景より、プロミクロスは『プロミペットケア3』を通じて予防の機会を提供することで、ペット医療費を軽減し、飼育しやすい環境づくりをサポートします。

『プロミペットケア3』では、動物病院と連携し、以下の3つのメニューを月額 580 円（税別）にて提供します。

●ペットなんでも相談

ペットの専門家（獣医師、看護師、トレーナー等）にペットのちょっとした変化や、ライフステージ別の飼い方、健康維持のためのアドバイスなどを月3回までいつでもWEB専用窓口から相談できます。

●動物病院での健康診断（※3）

お申し込みから1年ごとに発行される健康診断チケットを使って『プロミペットケア3』の提携動物病院で健康診断（血液検査）を受けることができます。定期的な健康診断により予防を促進します。

●ペットの賠償事故や会員本人のケガ等の補償

予防の機会に加え、予測のできない事故やケガに関する負担も軽減します。付帯するスタンダード傷害保険により、入院一時金の支給（10,000円）、損害賠償（最大5,000万円）や示談代行サービスなどが受けられます（※4）。

『プロミペットケア3』はプロミクロスだけでなくプロミクロスとすでに取引のある全国90.6%の動物病院を中心に、将来的にはペットショップなどと連携し、“ペット保険に入りたくても入れない”飼主を中心にペット保険未加入である飼育犬猫約2千万頭への展開を予定しています。

プロミクロスはこれからもペットと豊かで楽しく暮らせる社会の実現のため、飼主がペットを飼育しやすい環境づくりをサポートする革新的なサービスを提供していきます。

（※1）全国の動物病院の90.6%

出典：農林水産省調べ「2011年都道府県別飼育動物診療施設の開設届出状況」

（※2）生活習慣病

生活習慣が原因で起こる疾患の総称。重篤な疾患の要因となる。

出典：厚生労働省 e-ヘルスネット (<http://www.e-healthnet.mhlw.go.jp/>)

（※3）動物病院での健康診断

『プロミペットケア3』を1年間継続して利用された場合に限り発行されます。

通院時、費用支払いは発生しません。

（※4）ペットが他人を噛んでケガをさせた場合等に発生する損害賠償責任や会員本人のケガ等の補償

引受保険会社：au損害保険株式会社 (<http://www.au-sonpo.co.jp/>)

■会社概要

○会社名：株式会社プロミクロス

○主な事業：(1) クリニック・動物病院の診療に必要な各種の医療材料を小ロット短納期で販売する事業

「プロミクロスメディカル」(クリニック向け)

「プロミクロス VET」(動物病院向け)

・医療材料、フード、薬品等 12,000 点を品揃え

・注文は FAX、WEB、電話にて受付

・土・日・祝日、24 時間 360 日、毎日営業・毎日出荷 (年末年始除く)

・1 都 3 県は、当日にもお届け

・カテーテル 1 本、針 1 袋、ご要望に応じた分割販売

・専用倉庫に基本在庫化、万全の商品管理のもと全国に発送

(2) 被在宅看護・介護者への物販事業

「医療品通販サービス」

(3) ペットの飼主への物販事業

「プロミペット」、「プロミペットケア宅配」

(4) ペットの飼主へのサービス事業

「プロミペットケアチケット」、「プロミペットケア 3」

○代表者：代表取締役社長 地引 吉昭

○設立：2006 年 4 月

○資本金：50 百万円 (ニフティ株式会社 100%)

○所在地：東京都江東区東陽三丁目 7 番 13 号

○URL : <http://www.promiclos.co.jp/>

以上

■『プロミペットケア 3』についてのお問い合わせ

プロミクロスサービスセンター

TEL : 0120-343-155 FAX : 0120-343-019

お電話での受付時間：月～金(9:00～18:00)／土・祝祭日(9:00～17:00)／日(9:00～15:30)

■報道関係者からのお問い合わせ

株式会社プロミクロス プロミペット事業部

小池 武史

TEL : 03-6867-1717 FAX : 03-6867-1718

e-mail : [info@promiclos.co.jp](mailto:info@promiclos.co.jp)